



隠岐・知夫村（赤壁）

近畿島根県人会
だより
第96号

令和5年
2月1日発行

第六十回故郷応援団

ふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会へ開催の報告

令和四年十月二十三日（日）、ホテルニューオータニ大阪にて、『第六十回故郷応援団 ふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会』が三年ぶりに盛大に開催されました。丸山知事はじめ、地元各地から多数のご来賓、島根県内の団体の皆様を含め、約三百二十名の参加者が交流、旧交を温めました。

第一部 総会

千家会長からご挨拶の後、左記の議案について、審議され、賛成多数により全て承認されました。

- 議案一…令和三年度事業報告、決算報告、監査報告
- 議案二…令和四年度事業計画（案）、予算（案）
- 議案三…役員の変更（案）



（総会挨拶）
近畿島根県人会
千家敬麿 会長

第二部 懇親会

今回は、隠岐地区の役員の皆様へ企画いただきました。第二部は、新宅征次関西隠岐人会副会長による開会宣言、丸山達也知事からの祝辞と続いた後、県外在住県政功労者として十二名の方が表彰されました。



（祝辞）
島根県
丸山達也 知事

そして、池田高世偉隠岐の島町長からのご挨拶と乾杯により開宴となりました。



（挨拶・乾杯発声）
隠岐の島町
池田高世偉 町長



（開会宣言）
関西隠岐人会
新宅征次 副会長



（表彰）県外在住県政功労者

- | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|------|-------|-------|------|---|
| 荒木 英志 | 石橋 治善 | 伊藤 征治 | 落部 達雄 | 新宅 征次 | 須山 久次郎 | 千家 敬麿 | 高橋 真知江 | 田村 莊 | 富田 武雄 | 中島 健二 | 松原 護 | 様 |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|------|-------|-------|------|---|

（五十音順）



隠岐民謡協会・日芸舞踊団「若竹」

知夫里島（知夫村）の観光大使であり、NHK「みんなのうた」で発表の「お弁当ばこのうた」あなたへのお手紙」で話題のシンガーソングライター半崎美子さんによるミニコンサートで華やかに進化した宴は、隠岐民謡協会による「しげさ節」「きんにやもにや」の他、日芸舞踊団「若竹」による隠岐民謡と融合された日本舞踊の演舞といった、多数の隠岐民謡が披露されました。丸山知事、千家会長も隠岐民謡に参加されるなど、会場は大いに盛り上がりま



隠岐民謡に参加される丸山知事と千家会長

「出雲三昧」など多くの物産販売も行われ、瞬間に売り切れました。

また、物産販売コーナーでは島根県物産観光館や県内特産品メーカーより

- 「あらめ」
- 「あご粉末」
- 「サザエご飯」
- 「こじようゆ味噌」
- 「隠岐誉」
- 「宍道湖産しじみ」
- 「あご野焼き」
- 「石見の赤てん」
- 「板わかめ」
- 「新そば」
- 「若草」
- 「薄小倉」



物産販売コーナー

楽しい時間はあっという間に過ぎ、恒例の島根県民の歌「薄紫の山脈」「故郷」を会場全員で合唱し、故郷島根県への思いをより強くした一日でした。

最後に、次回担当される村田勇出雲地区Bブロック（※代表実行委員長が万歳三唱し、名残を惜しみつつ、来年の再会を誓い合い、「第六十回故郷応援団」ふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会」はお開きとなりました。

※出雲地区Bブロック・出雲市・雲南市・飯南町

次回は、令和五年十一月十一日（土）午前十一時より、ホテルニューオータニ大阪にて開催いたします。



万歳三唱



島根県民の歌「薄紫の山脈」「故郷」合唱

環境省「トキの放鳥候補地」に選定される（出雲市）

出雲市が昨年八月五日に「トキの野生復帰を目指す里地」（トキの放鳥候補地）に選定されました。

国の特別天然記念物であるトキは、国内では一度野生絶滅しましたが、中国から提供されたトキの子孫を繁殖させることで個体数が回復、二〇〇八年からは新潟県佐渡市（佐渡島）で放鳥されるようになり、現在、佐渡島では五〇〇羽以上の野生のトキが生息しているとされています。しかし、生息範囲が佐渡島からなかなか拡大しないことが課題となっており、本州での放鳥の必要性が増していることから、環境省が放鳥候補地を公募し、このたび出雲市が選定されました。



朱鷺（出雲市トキ公開施設）

※出雲市トキ分散飼育センターでは、公開個体4羽、ペア3組、雄1羽の計11羽を飼育しています。（2022年12月1日現在）公開個体4羽は、センター内出雲市トキ公開施設にて公開しています。

出雲市は二〇一一年からトキの分散飼育に取り組む、また、二〇一九年にはトキの一般公開も開始しました。そういった姿勢や、自然環境の豊かさが評価されたことで、出雲市が放鳥候補地に選定されたのではないかと考えています。

今回の選定により、「出雲の空をトキが舞う」夢に、また一歩近づいた形になります。

トキは里山の鳥であり、ドジョウ等の湿地の生き物をエサとしています。トキの野生復帰のためには、トキのエサとなる多様な生き物が棲む水田や、ねぐらとなる周辺の森林等の環境を整えていく必要があります。また、出雲市全体がトキの受け入れに向けて盛り上がっていくムードを作っていくことも重要です。

かつては日本を代表する鳥でありながら、一度絶滅してしまったトキを、再び本州の



自然界に蘇らせるといふ一大事業に出雲市が貢献できることは、たいへん光栄なことであり、また、環境問題が叫ばれる昨今、大きな意義のある取組です。トキの野生復帰実現を目指す出雲市の取組に、引き続きご理解とご協力をいただければと思います。

出雲市のトキ情報

2011年にトキの分散飼育を開始し、現在までに55羽のトキが出雲市で誕生しています（写真は今年の繁殖期に生まれたヒナたちです）。これらのトキは毎年10月ごろには佐渡島へ移送され、そのほとんどが佐渡島で放鳥されます。2022年12月時点で、佐渡島で放鳥された出雲生まれのトキは全部で47羽になります。



【お問い合わせ】

出雲市役所
農業振興課 朱鷺のまち推進室
TEL・085312011350

「風流踊」がユネスコ無形文化遺産へ登録

令和四年十一月三十日にラバト（モロッコ）で開催された第十七回ユネスコ無形文化遺産政府間委員会において、「津和野弥栄神社の鷺舞」を含む「風流踊」をユネスコ無形文化遺産へ登録する決議がなされました。島根県にとっては、平成二十一年の石州半紙（平成二十六年に「和紙・日本の手漉き和紙技術」として拡張登録）、平成二十三年の佐陀神能に続いて三件目のユネスコ無形文化遺産となります。



優美な雌雄の鷺舞

そもそも「風流踊」とは、広く親しまれている盆踊や小唄踊、念仏踊、太鼓踊など、各地の歴史や風土に応じて様々な形で伝わる民俗芸能のことです。華やかな衣装や持ち物に趣向を凝らして、笛、太鼓などで囃し立て、賑やかに踊ることにより厄災を祓い、安寧な暮らしがもたらされることを願う人々の祈りが込められています。

今回登録となった「風流踊」は、二十四道府県の国指定重要無形民俗文化財四十一件の民俗芸能で構成され、このうち近畿圏からは三重県の「勝手神社の神事踊」、滋賀県の「近江湖南のサンヤレ踊り」ほか一件、京都府の「京都の六斎念仏」ほか二件、兵庫県の「阿万の風流大踊小踊」、奈良県の「十津川の大踊」など、一府四県の八件が登録となりました。

「津和野弥栄神社の鷺舞」は、弥栄神社の祭礼（七月二十日、二十七日）で演じられる舞で、舞人二人が華麗な雌雄の白鷺に扮して優雅に舞う、貴重な民俗芸能です。その歴史は古く、戦国時代に津和野の領主であった吉見氏が、山口の祇園会から移入したことに由来します。

そのオリジナルは京都の八坂神社祇園会で舞われていたもので、京都から山口を経て津和野に伝えられたものです。江戸時代初期に一時中断しましたが、寛永期（一六二四〜四二年）に復活を果たし「日本に只一つ原型の残る鷺舞」として、今日まで受け継がれています。

鷺舞は「疫病鎮護」を祈願する舞といわれています。ユネスコ無形文化遺産となった優美な鷺舞によって、現代の疫病である新型コロナウイルスが終息へ向かうことを願ってやみません。



鷺舞の賑わい（提供：津和野町）

【お問い合わせ】

島根県教育庁 文化財課

TEL..085212216611

こんにちは 隠岐の島町関西ふるさと会です。

近畿地方で活動される市町村人会のご紹介です。
第三十一回は、「隠岐の島町関西ふるさと会」のご紹介です。



隠岐の島町関西ふるさと会
会長 戸田春夫

今回「かけはし」の原稿依頼があり、隠岐の島町関西ふるさと会（以下、「ふるさと会」という。）の活動内容を振り返ると、過去三年におよび新型コロナウイルスに振り回され、例年予定していたふるさと会の総会並びに会員相互の交流もすべて自粛状態、同じ様な思いは近畿島根県人会の会員皆様も辛い環境で辛抱した事と思います。

団体での飲み会や外出も制限があり、ふるさと会の目的でもある故郷と交流、故郷への帰省や誘客活動もすべて出来ずふるさと会を創設してから初めての事ばかり苦難を経験しました。

その様な苦難の中、三年ぶりに近畿島根県人会の総会・懇親会が開催されました。懇親会の担当地区が隠岐地区であった為、アトラクションや演芸の内容を検討し、出演者との交渉を担当地区の私たちが中心で関わり、全体の調整は事務局はじめ各地区会の皆様が総出で協力、応援した結果、昨年十月二十三日「第六十回ふるさと応援団」の記念大会をホテルニューオータニ大阪（鳳凰の間）

で参加者三百名を超える人数が集い、盛会に開催ができた事、無事故で終了した事、皆さまが喜んでくれた事などでコロナ禍の不安も減少し、次回に向けての希望が持てました。

隠岐関係のふるさと会は、隠岐人会を含め、六団体あり、隠岐の紹介は、過去に何度もそれぞれが「かけはし」に投稿済みでもありご承知の通りです。

「ほっと一息、安らぎの島」島根半島の沖合日本海に位置する島後が故郷です。隠岐の島町への交通手段は、七類港又は境港から船を利用か、伊丹空



ふるさと会 役員会
(令和4年12月4日開催)



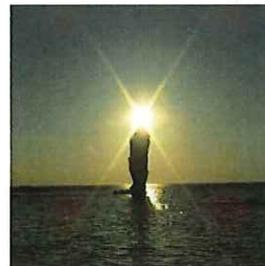
第60回 故郷応援団
隠岐民謡 (令和4年10月23日)

港又は出雲空港から飛行機を利用するのが一般的です。隠岐の島町の人口は、一三、六〇三人（男性・六六五九人、女性・六九四四人、※令和四年十月末現在）ですが、機会がありましたら是非ともご来島下さい。往来も思うように出来なかつたのですが、今年はいくつかのメンバーが隠岐の島町に興味を持っていただくような活動をしてまいります。

この度ふるさと会の目的や活動内容を「かけはし」に掲載するチャンス頂きましたが、前述したように活動に実態が伴わず活動報告が掲載できなかった事をお許し願います。



樹齢約800年
岩倉の乳房杉



高さ約20m
ローソク島

【お問い合わせ】

隠岐の島町関西ふるさと会

事務局長 舩江 美喜男

TEL・090-1697013894

FAX・072-69210415

T 569-11146 高槻市赤大路町3-11

島根県大阪事務所からのお知らせ

関西での島根県の情報発信

【「お知らせメール」登録者募集中!】
「島根県大阪事務所からのお知らせ」(メール配信)は、関西圏における島根関係のイベント情報等をお届けするものです。随時ご登録いただいたメールアドレスにお届けします。



お知らせ
メール
QRコード

※近畿島根県人会会員様
の中で、未登録の方は、
ぜひ「お知らせメール」
にご登録ください。

【各種SNSでの登録者募集中!】
島根県大阪事務所では、各種SNSで関西圏での観光・物産イベントやUIJターンなどの情報発信を行っています。
※近畿島根県人会会員様の中で、各種SNS未登録の方は、ぜひご登録ください。



Instagram
(kansaishimaneoshich)



公式LINE
(関西しまね推しCH)



Twitter
(@kansaishimane)



Facebook
(@kansaishimaneoshich)

イベント開催報告

各種イベントに多数ご来場いただき有り難うございました。



ご当地キャラ博
滋賀県彦根市
令和4年10月
22日(土)・23日(日)



もずやんパースデー
吹田市 EXPOCTIVY
令和4年10月8日(土)

(しまねっこイベント)



阪急オアシス産直市
キセラ川西店・SST吹田店
(毎週土日交互開催)



いくの未来お店バトル
大阪市 生野中央商店街
令和4年11月12日(土)



くまもんファン感謝祭
神戸市メリケンパーク
令和4年12月
3日(土)・4日(日)



関西に
来たにゃ!



大田市石見神楽「大蛇の舞」
京都市 JR京都駅前広場
令和4年11月2日(水)
※同日、オペラ「石見銀山」
京都劇場にて上演。



益田市石見神楽「石見神楽の舞」
豊中市 文化芸術センター
令和4年10月15日(土)

近畿島根県人会事務局からのお知らせ

【京都島根県人会
八坂神社本殿国宝奉祝行事に石見神楽奉納】

令和二年十二月二十三日、八坂神社本殿が国宝に、社殿・建築物二十六棟が重要文化財に指定され、本殿国宝奉祝行事が令和四年十一月三日(二十三日)に執り行われました。



京都島根県人会は、十一月二十日に石見神楽を奉納し、能舞台では、久佐西組神楽社中(浜田市金城町)による「鈴神楽」「天神」「恵比寿」「鍾馗」「大蛇」の五演目を披露しました。

【近畿島根県人会 会員募集】

お知り合いの方で当県人会にご興味がある方がおられましたら、事務局までご連絡ください。活動内容や入会方法等をご説明いたします。

※市町村人会の方で、県人会未加入の方へ、ぜひお声がけ願います。

【近畿島根県人会ホームページのご案内】
近畿島根県人会ホームページでは、近畿島根県人会の紹介、活動報告、市町村人会・県人会、お知らせ、イベント情報、縁結び美味しまね認証店等を掲載しております。



近畿島根県人会
ホームページ
QRコード

※ぜひ、ホームページもご覧ください。